



類題字那集

夏

特別
イ 4
3163
30(3)



首夏	首夏情春	首夏風	首夏雨	首夏水
首夏藻	首夏山	首夏新樹	首夏胡	首夏待秋
山家首夏	田家首夏	竹亭夏來	更衣	惜更衣
更衣惜春	胡更衣	冬歲更衣	高更衣速懷	早夏
早夏鶯	社頭早夏	孟夏旬	大神急使	解花
殘花	思解花	尋解花	貴解花	
山解花	山中解花	溪山解花	苔解花	杉溪解花
解花何在	解花似春	殘花薰風	解花待家	解花少
惜解花	花落枝綠	鳥思解花枝	避櫻	山避櫻
新樹	新樹風	新樹露	新樹坊月	山新樹
溪山新樹	嶺上新樹	林新樹	危新樹	雨中新樹

春樹綠	春樹綠	綠樹村暗	卯花	暮夏卯花
夕卯花	帶卯花	卯花混月	卯花似月	卯花如流
卯花似雪	恒卯花	卯花待垣	卯花傍家	卯花隔牆
卯花燕宅	止家卯花	閑居卯花	里卯花	田家卯花
溪卯花	路卯花	行路卯花	樵路卯花	卯花信路
水鄉卯花	水邊卯花	卯花在水	樹陰卯花	雨中秋花
名所卯花	卯花華久	鐘佛	卯花寺	卯花寺
神了傳少	葵	葵	葵	葵
每季鐵葵	賀茂葵	菊	新竹	郭公
為卯公	遠為卯公	待郭公	冰待卯公	久待卯公
年二待卯公	夕待卯公	夜待卯公	卯公待月	對月待卯公

秋夜待卯公	曉待卯公	待卯公	連夜待卯公	每夜待卯公
雪中待卯公	梅屋待卯公	名所待卯公	樹下待卯公	對涼夜待卯公
對卯公待卯公	未開卯公	卯公未開卯公	待卯公	人傳卯公
初卯公	始卯公	開郭公	遙聞郭公	遠少卯公
色卯公	與方卯公	多卯公	夕卯公	薄暮卯公
言天開卯公	東卯公	開夜卯公	曉開卯公	深夜卯公
月前卯公	長中卯公	長及卯公	卯公長及	後竟卯公
曉月卯公	曉郭公	曉卯公	胡卯公	夕卯公
夜郭公	郭公一輝	郭公輝	終少卯公	思音卯公
郭公函	郭公輝幽	郭公色	郭公早色	郭公未飽
郭公未通	郭公遍	郭公輝通	郭公法少	郭公頻

郭之輝頓	郭之數輝	郭之掃	郭之留容	郭之也舊
雲間郭云	雲外郭云	田中郭云	田後郭云	雲郭云
子郭云	山郭云	郭之出山	山路郭云	禁郭云
慈海郭云	樹間郭云	岩郭云	李郭云	杜周郭云
園郭云	聖郭云	原郭云	羅中郭云	旅中郭云
旅宿郭云	關路郭云	海色郭云	破郭云	破色郭云
滿郭云	泊郭云	舟中郭云	船中郭云	水落郭云
渡郭云	河上郭云	名取郭云	社改郭云	高神祇郭云
古寺郭云	山寺郭云	故鄉郭云	古亭郭云	里郭云
市郭云	山家郭云	回家郭云	閑居郭云	閑中郭云
行海郭云	郭之鳴橋	對郭之鳴橋	卯月郭云	同卯月郭云

五月郭云	五月郭云	郭之鳴山	郭之借惠	郭之入夜翠
高郭云祝	高郭云述怪	高郭云懷舊	高郭云	植橋
高橋風	高橋意風	雨中高橋	曙橋	曉高橋
曉又高橋	高橋意夏	夕高橋	夜高橋	橋意
高橋意袖	高橋意快	禁高橋	友心橋	卷橋
高橋意簷	高橋	閑高橋	依橋客來	故宅橋
水瀨橋	社頭橋	風郭高橋	高橋子仙	高橋問昔
高橋祝	高橋述怪	高橋懷回	棟	山家棟
早苗	採早苗	朝早苗	夕早苗	里早苗
山田早苗	山田早苗	沢色早苗	遠村早苗	門田早苗
河色早苗	海色早苗	急早苗	早苗多	雨中早苗

夏目錄三

白及早苗	名所早苗	高田述惟	五月五日	藥玉
競馬	猪狩	端午興	端午述惟	藥搦
葛蒲	葛蒲露	斯葛蒲	成葛蒲	為引葛蒲
簪葛蒲	茸葛蒲	每家茸葛蒲	袖上葛蒲	而中葛蒲
名所葛蒲	沼葛蒲	江葛蒲	沃葛蒲	池葛蒲
水邊葛蒲	旅宿葛蒲	高後葛蒲	高葛蒲	高葛蒲述惟
紫陽花	梔子花	五月雨	初五月雨	朝五月雨
夜五月雨	深草五月雨	五月雨雲	五月雨久	連日五月雨
山中五月雨	杜五月雨	杜五月雨	聖五月雨	山五月雨
峯五月雨	以波五月雨	旅宿五月雨	旅泊五月雨	山家五月雨
回家五月雨	閑居五月雨	閑中五月雨	菴五月雨	夜五月雨

故宅五月雨	川五月雨	江五月雨	橋五月雨	溪五月雨
江五月雨	池邊五月雨	湖五月雨	海邊五月雨	船中五月雨
滄五月雨	湖五月雨	水邊五月雨	名所五月雨	五月雨
長雨初入梅	梅雨苗客	梅雨久	梅雨送月	五月雨晴
五月雨述惟	堂	夜堂	深草堂	閑居堂
寔前堂	腐子化石堂	堂火似漁火	堂火如玉	堂火似灯
堂似露	草堂似露	堂火似星	堂景間堂	堂照蓋露
草堂	雨中堂	水邊堂	水上堂	深草堂
田堂	池堂	江堂	河邊堂	灘邊堂
灘下堂	橋堂	海邊堂	湖堂	初海堂
故鄉堂	名所堂	堂天邊堂	小扇撲堂	堂火秋堂

夏目錄四

名所瞿麦	夏月似冰	雨落夏月	竹亭夏月	海是夏月	水色夏月	交夏月明	夏夜晓月	山家夏月	水雞終夜	名大龍潭秋之色
卷瞿麦	夏月如秋	夏月凉	夏月透竹	破夏月	河夏月	水夏月	短夜月	水鷓何方	水雞終夜	晚夏堂
此種梅子	月之似秋	信月夏凉	名所夏月	浦夏月	河上夏月	夏月浮水	夏月易明	泊水雞	月前水雞	水雞
瞿麦副牆	瞿麦	砂月凉	樹陰夏月	江上夏月	河上夏月	水上夏月	交夏月	夏月	噴水雞	夕水雞
梅子之々	唐梅子	夏月似霜	樹間夏月	山家夏月	池夏月	水落夏月	夏夜惜月	當泉梅月	閑居水雞	夜水雞

瞿麦湯元花	夕梅子	瞿麦蒲葦	杜夏草	名亦夏草	別夏草	百合	深夏草	鷓舟舞	數迷火	遠村數火
胡打瞿麦	夜梅子	夏草	徑夏草	風前夏草	夏草花	萱草	連夜鷓川	夜川舞	曉數火	里數火
每胡見梅子	而後瞿麦	烟夏草	行路夏草	夏草露	無待梅花	鷓川	每夜鷓川	瀨鷓舟	烟數火	浦數火
愛瞿麦	瞿麦露	卷夏草	水色夏草	夏草滋	草花先秋	夕鷓川	深夜鷓舟	而後東川	夕數火	照射
老見瞿麦	梅子似露	擊夏草	山家夏草	夏草深	擊草秋色	深夜鷓川	鷓舟多	名所鷓川	夜數火	晴照射

雙射殿明	山中照射	深山照射	野雙射	峯照射
樹法照射	多一照射	名所照射	蟬	山蟬
杜蟬	樹法蟬	樹上蟬	灘上蟬	湖色蟬
雨後同蟬	夕蟬	名所蟬	蟬聲夏深	喚夏蟬聲
蟬於林也	名蟬述性	蠶	蓮	蓮露
風前病露	蓮露似玉	池蓮	池蓮	池上蓮
夕新	卷夕新	疎夕新	牆夕新	瓜
熱瓜	扇	園中扇	望扇風	扇不甜也
扇風秋色	冰室	冰室涼	名所冰室	冰室止
夕立	夕立雲	夕立風	夕立涼	夕立易色
遠夕立	遠山夕立	遠村夕立	山夕立	川夕立

雙夕立	原夕立	里夕立	市夕立	行路夕立
海邊夕立	浦夕立	橋夕立	夕立晴	泉
泉是納涼	泉是避暑	泉是忘憂	夏日泉	閑對泉石
滿家泉	泉聲入夜	榻前寫水	洞流清涼	但覺泉聲洗熱心
探泉	松下泉	松下掬泉	納涼	避暑
納涼風	樹陰納涼	柳陰納涼	松陰納涼	松下納涼
松下遊涼	松風吹涼	竹間納涼	竹風乘涼	杜納涼涼
山家納涼	山陰納涼	浦納涼	浦色納涼	船納涼
河邊納涼	水邊納涼	納涼到晚	夕納涼	夜納涼
壁納涼	簾納涼	檣色納涼	行旅納涼	家一納涼
名所納涼	名所納涼	納涼忘憂	納涼忘憂	樹陰夏風

夏故鄉	夏夜短	夏夕	夏雨	六月晦日	荒和枝	家之夏枝	海色夏枝	晚夏涼	水檻風涼	樹陰清秋
關詠夏	夏曉	夏滄夕	夏風	夏のまゝ	秋滿一葉	六月枝	湖色夏枝	晚夏風	水風如秋	水風如秋
夏蓀	夏山	夏山夕	松風夕月等	夏天象	豐守株也	水色六月枝	夜夏枝	夏枝	水風喚涼	水風喚涼
夏井	夏杜	夏夜	夏露	夏日	東客夏稀	白雲六月枝	鳥所夏枝	河色夏枝	水風管涼	水風管涼
		夏夜興	夏氣	夏雲		名城枝	杜夏枝	漱夏枝	水風夜深	水風夜深

夏市	夏河	夏車	夏狩	夏造	夏人事	夏釋衣	五月	袴間田池	藪浪里	會付止
夏田	夏湖	夏鳥	夏野	夏續	夏思	夏神祇	六月	布留	大紫山	那須野
夏山里	夏舟	夏虫	夏衣	夏解	夏羨	夏神樂	同六月	葛勝	鴨川	菟波炭
山家夏	夏門	夏歎	行路夏衣	夏眺骨	夏連懷	夏祇	布計里 <small>夏以下</small>	名取川	大井川	
夏海	夏門車	夏牛	夏糸	夏遠望	夏性意	卯月	楠小酒	菟野	布引流	

海上新樹

嶺上新樹
林新樹

庭中樹

庭中樹

庭中樹

庭中樹
庭中樹

庭中樹

海上新樹の枝は風に揺られ、その影は水に映る。...

嶺上新樹の葉は緑色に輝き、その姿は山に似ている。...

林新樹の幹は太く、その葉は密に生えている。...

庭中樹の影は庭に長く伸び、その姿は静かに佇む。...

庭中樹の葉は風に揺られ、その影は水に映る。...

庭中樹の幹は太く、その葉は密に生えている。...

庭中樹の影は庭に長く伸び、その姿は静かに佇む。...

庭中樹の葉は風に揺られ、その影は水に映る。...

庭中樹の幹は太く、その葉は密に生えている。...

庭中樹の影は庭に長く伸び、その姿は静かに佇む。...

庭中樹の葉は風に揺られ、その影は水に映る。...

庭中樹の幹は太く、その葉は密に生えている。...

庭中樹の影は庭に長く伸び、その姿は静かに佇む。...

暮見卯子

夕の夜

黄卯花

卯花混月

卯花混月

卯花混月

暮見卯子の影は庭に長く伸び、その姿は静かに佇む。...

夕の夜の葉は風に揺られ、その影は水に映る。...

黄卯花の幹は太く、その葉は密に生えている。...

卯花混月の影は庭に長く伸び、その姿は静かに佇む。...

卯花混月の葉は風に揺られ、その影は水に映る。...

卯花混月の幹は太く、その葉は密に生えている。...

卯花混月の影は庭に長く伸び、その姿は静かに佇む。...

卯花混月の葉は風に揺られ、その影は水に映る。...

卯花混月の幹は太く、その葉は密に生えている。...

卯花混月の影は庭に長く伸び、その姿は静かに佇む。...

卯花混月の葉は風に揺られ、その影は水に映る。...

卯花混月の幹は太く、その葉は密に生えている。...

卯花混月の影は庭に長く伸び、その姿は静かに佇む。...

雨申弁玉
名所の花
弁玉草文
灌佛

世の事をあれこれの言の葉に
は腹をぬきまじよなふり
夕月まじりひふのうら
はれぬのあらまじり
もろくはたのありの舟
おののいぢり一月の
おののいぢり一月の
くの子守ゆはよふ
夏あていぢりの
おののいぢり一月の
あつむくまじり
おののいぢり一月の
小車いぢり一月の

秋
秋
秋
秋
秋

秋
秋
秋
秋
秋

秋のいぢり一月の
あつむくまじり
おののいぢり一月の
小車いぢり一月の
あつむくまじり
おののいぢり一月の
小車いぢり一月の

秋
秋
秋

夏夜月

み枝をひきいりたる月ありてはさきよりいかに
ふくまれゆく風のせきさび風を月のはらわたを夜を
おろの枝ののりたる月ありてはさきよりいかに
やいせむかひたる月のせきさび風を月のはらわたを

夏月

なつのはらわたは月ありてはさきよりいかに
ゆいせむかひたる月のせきさび風を月のはらわたを

水月

なつのはらわたは月ありてはさきよりいかに
ゆいせむかひたる月のせきさび風を月のはらわたを

河夏月

なつのはらわたは月ありてはさきよりいかに
ゆいせむかひたる月のせきさび風を月のはらわたを

海夏月

なつのはらわたは月ありてはさきよりいかに
ゆいせむかひたる月のせきさび風を月のはらわたを

江上夏月

なつのはらわたは月ありてはさきよりいかに
ゆいせむかひたる月のせきさび風を月のはらわたを

山家夏月

なつのはらわたは月ありてはさきよりいかに
ゆいせむかひたる月のせきさび風を月のはらわたを

竹草夏月

なつのはらわたは月ありてはさきよりいかに
ゆいせむかひたる月のせきさび風を月のはらわたを

夏月

なつのはらわたは月ありてはさきよりいかに
ゆいせむかひたる月のせきさび風を月のはらわたを

夏月

なつのはらわたは月ありてはさきよりいかに
ゆいせむかひたる月のせきさび風を月のはらわたを

夏月

なつのはらわたは月ありてはさきよりいかに
ゆいせむかひたる月のせきさび風を月のはらわたを

夏月

なつのはらわたは月ありてはさきよりいかに
ゆいせむかひたる月のせきさび風を月のはらわたを

夏月

なつのはらわたは月ありてはさきよりいかに
ゆいせむかひたる月のせきさび風を月のはらわたを

夏月

なつのはらわたは月ありてはさきよりいかに
ゆいせむかひたる月のせきさび風を月のはらわたを

夏月

なつのはらわたは月ありてはさきよりいかに
ゆいせむかひたる月のせきさび風を月のはらわたを

夏月

なつのはらわたは月ありてはさきよりいかに
ゆいせむかひたる月のせきさび風を月のはらわたを

蟬

蝉の音は夏の風を告げるように響く。木々の梢に棲み、朝から晩まで絶えず鳴き続ける。その声は、遠くまで届く。...

長秋

長秋

長秋

長秋

長秋

長秋

長秋

長秋

長秋

長秋

長秋

長秋

長秋

長秋

長秋

止蟬

柞蟬

柞上蟬

柞蟬

柞蟬

柞蟬

柞蟬

柞蟬

蟬

蟬

蟬

蟬

蟬

蟬

蟬

蟬

蟬

蟬の音は夏の風を告げるように響く。木々の梢に棲み、朝から晩まで絶えず鳴き続ける。その声は、遠くまで届く。...

自寛

青島の秋

あつたあつたの秋の空はあつたあつたの空のあつたあつた
あつたあつたの秋の空はあつたあつたの空のあつたあつた
あつたあつたの秋の空はあつたあつたの空のあつたあつた
あつたあつたの秋の空はあつたあつたの空のあつたあつた
あつたあつたの秋の空はあつたあつたの空のあつたあつた
あつたあつたの秋の空はあつたあつたの空のあつたあつた
あつたあつたの秋の空はあつたあつたの空のあつたあつた
あつたあつたの秋の空はあつたあつたの空のあつたあつた
あつたあつたの秋の空はあつたあつたの空のあつたあつた
あつたあつたの秋の空はあつたあつたの空のあつたあつた

沈下道

暮夕歌
暮夕歌
暮夕歌

瓜
熟瓜
扇

あつたあつたの秋の空はあつたあつたの空のあつたあつた
あつたあつたの秋の空はあつたあつたの空のあつたあつた
あつたあつたの秋の空はあつたあつたの空のあつたあつた
あつたあつたの秋の空はあつたあつたの空のあつたあつた
あつたあつたの秋の空はあつたあつたの空のあつたあつた
あつたあつたの秋の空はあつたあつたの空のあつたあつた
あつたあつたの秋の空はあつたあつたの空のあつたあつた
あつたあつたの秋の空はあつたあつたの空のあつたあつた
あつたあつたの秋の空はあつたあつたの空のあつたあつた
あつたあつたの秋の空はあつたあつたの空のあつたあつた

氷室

氷室涼

氷室の涼気は、夏の暑さをしのぎ、清涼な空気を送る。静かな環境で、心も体も涼しく感じる。自然の恵みを感じ、夏の思い出を思い出す。涼しい風が、心の中を清く洗い流す。静寂の中で、自分自身と向き合う時間。涼しい空気が、心の中を清く洗い流す。静寂の中で、自分自身と向き合う時間。

名取氷室

名取の氷室は、歴史ある名所。涼しい風が、心の中を清く洗い流す。静寂の中で、自分自身と向き合う時間。涼しい空気が、心の中を清く洗い流す。静寂の中で、自分自身と向き合う時間。

夕暮

夕暮の光は、静かな空気を包み込む。涼しい風が、心の中を清く洗い流す。静寂の中で、自分自身と向き合う時間。涼しい空気が、心の中を清く洗い流す。静寂の中で、自分自身と向き合う時間。

夕立風

夕立の風は、涼しい空気を送る。静かな環境で、心も体も涼しく感じる。自然の恵みを感じ、夏の思い出を思い出す。涼しい風が、心の中を清く洗い流す。静寂の中で、自分自身と向き合う時間。

夕涼

夕涼の気持ちは、静かな空気を包み込む。涼しい風が、心の中を清く洗い流す。静寂の中で、自分自身と向き合う時間。涼しい空気が、心の中を清く洗い流す。静寂の中で、自分自身と向き合う時間。

山夕涼

山夕涼の気持ちは、静かな空気を包み込む。涼しい風が、心の中を清く洗い流す。静寂の中で、自分自身と向き合う時間。涼しい空気が、心の中を清く洗い流す。静寂の中で、自分自身と向き合う時間。

山夕涼

山夕涼の気持ちは、静かな空気を包み込む。涼しい風が、心の中を清く洗い流す。静寂の中で、自分自身と向き合う時間。涼しい空気が、心の中を清く洗い流す。静寂の中で、自分自身と向き合う時間。

夏枝

六月枝

はくせのあはれはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく

日暮六月枝

名越枝
荒和枝

秋夜
秋病一草

はくせのあはれはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく

野暮の煙を

来客夏稀

六月の白

夏のまて

夏天象

夏日

夏雲

夏雨

夏風

松風古月言

夏露

わひりたる夏のまてはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく
こころはなほなほのこころはまはるく

夏朔
夏夕
夏浦夕
夏山夕
夏草
夏夜興
夏東經
夏山
夏社
夏里

夏朔 花のちりちりたるはくらの日もゆはるをたつたをきこふも
 夏夕 一ゆはるゆはるゆはるの浦風はゆはる杖をたつたをきこふも
 夏浦夕 あらの木の葉のゆはるゆはるの木の葉のゆはる杖をたつたをきこふも
 夏山夕 杖をたつたをきこふもゆはるゆはるの木の葉のゆはる杖をたつたをきこふも
 夏草 杖をたつたをきこふもゆはるゆはるの木の葉のゆはる杖をたつたをきこふも
 夏夜興 杖をたつたをきこふもゆはるゆはるの木の葉のゆはる杖をたつたをきこふも
 夏東經 杖をたつたをきこふもゆはるゆはるの木の葉のゆはる杖をたつたをきこふも
 夏山 杖をたつたをきこふもゆはるゆはるの木の葉のゆはる杖をたつたをきこふも
 夏社 杖をたつたをきこふもゆはるゆはるの木の葉のゆはる杖をたつたをきこふも
 夏里 杖をたつたをきこふもゆはるゆはるの木の葉のゆはる杖をたつたをきこふも

夏あつ
関流夏
夏旅
夏旅痛
夏井
夏市
夏田
夏山里
山家夏
夏海
夏河
夏舟

夏あつ 杖をたつたをきこふもゆはるゆはるの木の葉のゆはる杖をたつたをきこふも
 関流夏 杖をたつたをきこふもゆはるゆはるの木の葉のゆはる杖をたつたをきこふも
 夏旅 杖をたつたをきこふもゆはるゆはるの木の葉のゆはる杖をたつたをきこふも
 夏旅痛 杖をたつたをきこふもゆはるゆはるの木の葉のゆはる杖をたつたをきこふも
 夏井 杖をたつたをきこふもゆはるゆはるの木の葉のゆはる杖をたつたをきこふも
 夏市 杖をたつたをきこふもゆはるゆはるの木の葉のゆはる杖をたつたをきこふも
 夏田 杖をたつたをきこふもゆはるゆはるの木の葉のゆはる杖をたつたをきこふも
 夏山里 杖をたつたをきこふもゆはるゆはるの木の葉のゆはる杖をたつたをきこふも
 山家夏 杖をたつたをきこふもゆはるゆはるの木の葉のゆはる杖をたつたをきこふも
 夏海 杖をたつたをきこふもゆはるゆはるの木の葉のゆはる杖をたつたをきこふも
 夏河 杖をたつたをきこふもゆはるゆはるの木の葉のゆはる杖をたつたをきこふも
 夏舟 杖をたつたをきこふもゆはるゆはるの木の葉のゆはる杖をたつたをきこふも



